

婚礼に見る武家文化の諸相—細川家・松井家の場合—

とき 2020年2月22日午後2時～

ところ 八代市立博物館未来の森ミュージアム講義室

八代市文化振興課 山崎 摂

1. 松井家伝来の婚礼道具

(1) 七宝折崩桐紋蒔絵婚礼道具 一揃 江戸時代後期 19世紀

銀叢梨子地 金銀高蒔絵 金銀青金平蒔絵 付描 厨子棚幅 110.0 cm

現在松井文庫に遺る婚礼調度のうち、もっとも豪華な一揃いで、貝桶、厨子棚、黒棚をはじめ、化粧道具や料紙、文房具を納める各種の箱など30種からなる。

銀の梨子地粉を蒔いた叢梨子地に大小の七宝文を配したもので、大きな七宝文の中には、鶴・兎・鹿・犬、桜・藤・芍薬・椿・菊・水仙・南天など、じつに多種多様な動植物文が入れられている。小さな七宝文には、色合いの異なる花菱文が入れられ、見るものを飽きさせない変化に富んだ意匠である。各調度を納める箱に「しつほうおりくつし（七宝折崩）」と記したものがあり、ところどころに空間をあけた七宝繫を「折崩」と呼んでいたことがわかる。付された家紋は三ッ巴状の桐紋で、松井家の替え紋としてよく使われるものだが、今のところどなたの婚礼調度であったか不明である。

(2) 若松椿桐紋蒔絵婚礼道具 一揃 江戸時代後期 19世紀

黒漆地 金銀高蒔絵 金銀平蒔絵 付描 描割

七宝折崩桐紋蒔絵婚礼調度と同様の桐紋を付したもので、同じ長持と一緒に納められている。現在は十種が残っているが、重複するものも多く、本来はもっとたくさんの種類が揃っていたものと思われる。

黒漆地に土坡に生える若松と椿を伸びやかに表したもので、金銀の平蒔絵と絵梨子地により色合いに変化をつけた椿の花が黒地に映えて美しい。付描（絵漆で線を描いて蒔絵する）や、描割（漆を置かずに輪郭線を表す）、蒔暈（金地の土坡や幹に銀粉を蒔いて立体感をつける）など、蒔絵の手法を駆使した細やかな表現が見どころである。

(3) 三ッ笹紋唐草蒔絵婚礼調度 一揃 江戸時代後期 19世紀

黒漆地 金高蒔絵 金平蒔絵 付描 針書

箱底墨書「納井筒屋嘉平」

松井章之長女加屋・貞寿院（1839～91）所用か

松井家の家紋である三ッ笹紋と唐草文を蒔絵した婚礼調度で、44種49箱からなり、長持2棹に納められている。

各調度を納める箱の底に「納井筒屋嘉平」という墨書があり、松井家10代章之と琴夫人の婚礼について記した「貞操院様御婚礼一式」（熊本大学付属図書館所蔵松井家文書 611～613）に、

衣類の注文先としてみえる「京井筒屋」のことと思われ、こうした調度類が京都に注文して調えられていたことがわかる。蒔絵の手法に、三ツ笹紋を高蒔絵で表すものと平時絵で表すものの2種があり、さらに紋の丸と笹の境を黒漆で描くもの、描割で表すもの、針書で表すものが混在しており、蒔絵職人がいくつかのグループに分かれて制作を行ったことをうかがわせる。

剃刀箱の内部に沢村家（細川家家臣）の所持であったことを記す近代の紙片が入っており、章之の長女で沢村家に嫁いだ加屋の婚礼調度であったものが、没後実家に返されたのものではないかと思われる。

(4) 九曜桐紋蒔絵雛道具 一揃 婚礼道具のミニチュア（松浜軒に展示） 黒漆地 金平蒔絵 付描 厨子棚幅32.1cm 江戸時代後期 19世紀

藩主細川家の家紋である九曜紋と、二葉桐紋を金蒔絵した雛道具で、松井家に残る雛道具としては最多の91種が残っている。こうした雛道具は、婚礼調度をそっくりミニチュアにしたもので、その品数や形態を知る上で参考になる。櫛箱や毛垂箱の中には三ツ櫛や刷毛、剃刀など小さな化粧道具まで納められている。三味線の箱貼紙に享和二年（1802）の墨書が残っており制作時期をうかがわせるが、その頃、松井家では輿入や姫の誕生はない。ちなみに、享和二年には、藩主細川家に一橋大納言治斉の娘紀（1785～1861）が輿入している。

2. 婚礼道具にみる蒔絵の技法

(1) 蒔絵とは

漆器の表面に漆で絵や文様を描き、漆が乾かないうちに金や銀の金属粉を「蒔く」ことで漆面に定着させる技法。

- ・平時絵 ①絵漆で文様を描く。②金粉を蒔き付ける。③文様の上を磨いて仕上げる。
- ・高蒔絵 ①絵漆で文様を描く。②炭粉、錫粉、錆漆、地粉などを用いて文様部分を盛りあげる。③炭粉を研ぐ。④高上げ漆でさらに盛り上げる。⑤金粉を蒔き付ける。⑥文様の上を小さな炭で研いで仕上げる。

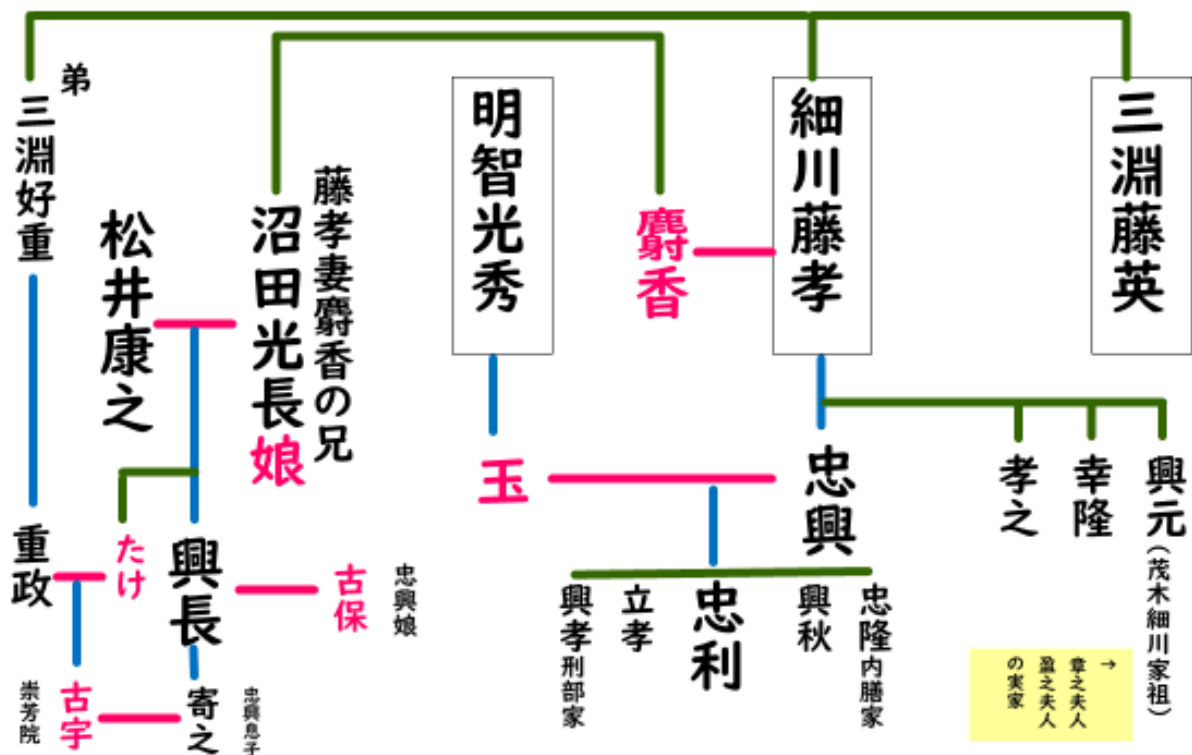
(2) 蒔絵で線を表す技法

- ・描割（かきわり）・・・文様を線書きしたあと、輪郭線の部分だけを残して地塗りする（線の部分に金粉が定着しない）。
- ・針書（はりがき）・・・平時絵を行った後で、葉脈など細部の線を針のように尖ったもので描く技法。より精細な表現が可能だが、修正が効かず、失敗は許されない。
- ・付描（つけがき）・・・蒔絵の上に、葉の輪郭線など細部を、粘り気の強い絵漆で描き、そこに金銀粉を蒔き付ける技法。文様がくっきりと浮かび上がり、奥行きのある表現ができる。

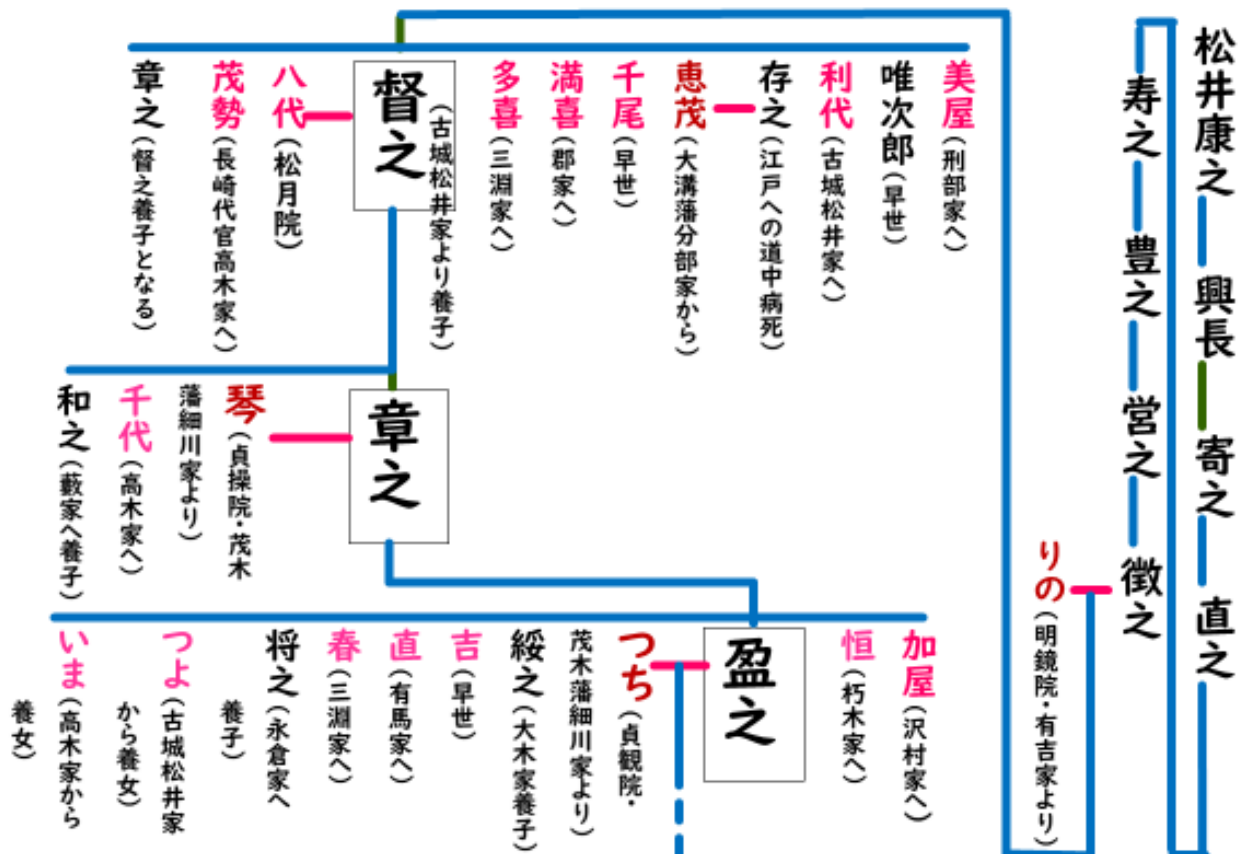
3. 散逸する婚礼道具

婚礼のたびにたくさんの婚礼道具が作られたが、母から娘へ譲られたり、遺品として形見分けされたりして、散逸しやすい。

4. 婚礼—細川家・松井家の場合



5. 松井家の人々 (18世紀後半~19世紀前半)



松井文庫所蔵 婚礼道具内容一覧

●…展示中 ○…未展示 4は松浜軒に展示

1:七宝折崩桐紋蒔絵婚礼道具/2:若松 椿桐紋蒔絵婚礼道具/3:三ツ笹紋唐草蒔 絵婚礼道具/4:九曜桐紋蒔絵雜道具						1	2	3	4	
七宝 折崩	若松 椿	三ツ 笹紋	九曜 桐紋		53	香箱(こうばこ)			●	
					54	匂箱(においばこ)	●		○	
1	貝桶・合貝(かいおけ・あわせがい)	●		○		55	炭団箱(たどんばこ)	●	●	
2	厨子棚(ずしだな)	●		●	●	56	料紙箱(りょうしばこ)	●		○
3	黒棚(くろだな)	○		●	●	57	硯箱(すずりばこ)	●	●	●
4	書棚(しょだな)		○		●	58	文台・硯箱(ぶんだい・すずりばこ)			○
5	冠棚(かんむりだな)				○	59	机(つくえ)			
6	御用筆筥(ごようだんす)				●	60	硯蓋(すずりぶた)			
7	竪筆筥(たてだんす)				●	61	見台(けんだい)			○
8	側筆筥(そばだんす)				●	62	懸硯(かけすずり)			
9	長持(ながもち)				●	63	水引箱(みずひきばこ)	○	●	○
10	荷ない(にない)				●	64	守箱(まもりばこ)			○
11	行器(ほかい)				●	65	色紙箱(しきしばこ)	○	●	
12	乗物(のりもの)				●	66	横目録箱(よこもくろくばこ)			
13	立傘(たてがさ)				●	67	短冊箱(たんざくばこ)	○	●	
14	長刀(ながなた)				●	68	畳紙箱(たとうがみばこ)	○		
15	伏籠(ふせご)				●	69	文箱(ふばこ)			
16	帯箱(おびばこ)				●	70	長文箱(ながふばこ)	●		●
17	衣桁(いこう)			●	●	71	小文箱(こふばこ)	●		○
18	広蓋(ひろぶた)			●	●	72	大文箱(おおふばこ)			●
19	乱箱(みだればこ)	●			○	73	守掛(まもりかけ)			
20	角盥(つのだらい)				●	74	刀掛(かたなかけ)			
21	手拭掛(てぬぐいかけ)			●	●	75	双六盤(すごろくばん)			○
22	耳盥・湯次(みみだらい・ゆつぎ)				●	76	三味線(しゃみせん)			
23	盥・湯桶(たらい・ゆおけ)			●	●	77	裁物箱(たちものばこ)			
24	髻箱(かもじばこ)				○	78	裁板(たちいた)			
25	元結箱(もとゆいばこ)	●		●	○	79	火熨斗(ひのし)			
26	櫛箱(くしばこ)	●		●	○	80	張箱(はりばこ)			
27	櫛台(くしだい)			●	●	81	針箱(はりばこ)			
28	髻台(びんだい)				○	82	砧箱(きぬたばこ)			
29	鼻紙台(はながみだい)				●	83	塵庫(じんぼこ)			
30	毛垂箱(けたればこ)				○	84	脇息(きょうそく)	●		
31	眉作箱(まゆつくりばこ)	●				85	匂枕(においまくら)	●		
32	鏡建・鏡巢(鏡家)(きょうたて、きょうや)			●		86	煙草盆(たばこぼん)			○
33	十二手箱(じゅうにてばこ)	●	●	●	●	87	台十能(だいじゅうのう)			
34	小角赤手箱(こすみあかてばこ)	●	●	●	●	88	台火鉢(だいひばち)			
35	大角赤手箱(おおすみあかてばこ)	●		○	●	89	火燵(こたつ)			
36	払箱(はらいばこ)	●		●	●	90	間鍋(かんなべ)			
37	爪切箱(つめきりばこ)				●	91	台盃(だいさかずき)			
38	剃刀箱(かみそりばこ)	●		○		92	三方盃台(さんぼうさかずきだい)			
39	楊枝箱(ようじばこ)			●	●	93	平樽(ひらだる)			
40	嗽茶碗・台(うがいちゃわん・だい)			●	●	94	搓樽(さしだる)			
41	盥・輪台(たらい・わだい)			●	●	95	小田原食籠(おだわらじきろう)			
42	歯黒箱(はぐろばこ)	●		●	●	96	重箱(じゅうばこ)			
43	鉄漿箱(かねばこ)			●		97	食籠(じきろう)			
44	昆布箱(こんぶばこ)	○		○	○	98	通盆(かよいぼん)			
45	渡金箱(わたしがねばこ)	●		●	●	99	茶碗・茶台(ちゃわん・ちゃだい)			
46	香炉箱(こうろばこ)	●			●	100	茶碗・天目台(ちゃわん・てんもくだい)			
47	香匙火箸箱(きょうじこじばこ)	●			●	101	茶筆筥(ちゃだんす)			
48	卓香炉(たくこうろ)				●	102	菓子盆(かしぼん)			
49	香炉・焚殿入・香合(こうろ・たきがらいれ・こうごう)		●			103	提重(さげじゅう)			
50	香盆(こうぼん)		●			104	薬鍋・薬溜・薬計(くすりなべ・くすりだめ・くすりばかり)			○
51	沈箱(沈香箱)(じんばこ・じんこうばこ)	●		○		105	薬茶碗・薬台(くすりちゃわん・くすりだい)			○
52	沈香割箱(じんこうわりばこ)			●		106	薬筆筥(くすりだんす)			○